

scale 1:43

#09015

release

05/2021

limited edition 333 pcs.



2番目のモデル

2016年にオートカルトはハントハウスカーをすでに扱っている。そしてそのストーリーは同じ年に年間カタログに掲載されている。カメラマンのジョン・ロイ・ハントは1937年に作成された最初のバージョンによく似たの2番目の車両をデザインし1941年頃に完成させた。

最初のデザインと対照的に彼はより幅の広いトラックを選び、車輪をボディの外側になるようにした為、内部のスペースが多めに確保できた。このバージョンは2つのヘッドライトをボディのアルミパーツの上に取り付けることで生産を簡素化できた、加えてバンパーの取り付け、バックミラーの取り付け、サイドウィンドウの位置など多くの細かい所に変更を加えた。アルミボディの組み立てでは新しい方法を採用した、それはいくつかの小さなパーツを溶接するというものだった。また初代バージョンのラジエーターを採用しなかったことも注目された。これはジョン・ロイ・ハントがこの2代目モデルにマーキュリー V8エンジンを搭載したことと関係があったかどうか

は定かではない。95馬力で2.5トン5.4メートルのバンを動かしたのである。

この時カメラマンがすでに移動式住宅を少量シリーズで製作することを考えていたのか、それとも人気に後押しされたのかは不明である。自分の分以外に最終的に何台製作したのかも不明である。そのことに関して残された記述は彼が少量生産に失敗したというものから、終戦までに50台近く作ったというものまで様々である。

AutoCult GmbH
Äußere Further Straße 3
90530 Wendelstein
Germany

電話番号 +49 / 9129 / 296 4280
ファックス +49 / 9129 / 296 4281
info@autocult.de

www.autocult-models.de